

2019年8月12日

アイ・ケイ・ケイ株式会社
佐賀県伊万里市新天町 722-5

報道関係各位

ウェディングプランナーの全国コンテストでソウル賞を受賞 ～応募総数 619 作品、最終審査による入賞 5 名のうち、アイ・ケイ・ケイから 1 名選出～

ゲストハウス型婚礼施設「ララチャンス」を九州地方をはじめ全国に展開するアイ・ケイ・ケイ株式会社（本社：佐賀県伊万里市、本部：福岡県糟屋郡志免町、代表取締役社長：金子和斗志、以下 IKK）が運営するララチャンス HIROSHIMA 迎賓館（広島支店）に所属するウェディングプランナーが、ウェディングプランナーの全国コンテスト「GOOD WEDDING AWARD 2019」でソウル賞を受賞しました。

本アワードは、リクルート ブライダル総研が毎年開催しています。9 回目の本年は、619 作品のエントリーがあり、一次審査（書類審査）でファイナリスト 8 名が選出されました。8 月 6 日の最終審査で、グランプリ、準グランプリ、クリエイティブ賞、ソウル賞（2 名）の計 5 名が選出され、ララチャンス HIROSHIMA 迎賓館（広島支店）のウェディングプランナー、榎林優香の作品がソウル賞を受賞しました。受賞作品の写真やポイント、プランナーのコメントは以下の通りです。

ウェディングプランナー



氏名：榎林 優香

所属：ララチャンス HIROSHIMA 迎賓館（広島支店）

結婚式のテーマ・コンセプト 「Only to day」



結婚式だからこそ伝えられることに涙



かけがえのない一瞬を表現した
キャンドルコーディネート



プランナーの私から新郎新婦さまに
感謝の気持ちを

作品のポイント 結婚式のテーマ「Only to day」には、今日この日はかけがえのない一瞬という思いが込められています。新婦さまは、私の大の親友で、親友の結婚式を担当することは私の夢でした。普段から口下手という新郎さま、お父さまに伝えられなかった感謝の思いを持っていた新婦さま、プランナーの私から親友へ伝えたい思い。【今日この日】にしか伝えられない思いを新郎さまから、新婦さまから、ご家族から、そして、プランナーの私から。特別なこの日、この時だからこそ伝えられる、伝えたい思いをかけがえのない一瞬の輝きとして装飾や演出にも取り入れました。

受賞者のコメント 今回憧れの場に立つことが出来、素敵な賞を受賞することが出来たのも、親友である新婦さまと新郎さまをはじめ、周りの仲間や支えて下さった多くの先輩・上司の皆さまのお蔭と感謝しております。親友の結婚式を担当することは私の夢でもあり、周りの皆さまの協力があり、叶えることが出来ました。結婚式はかかわる全ての方の思いが合わさり、わずか数時間の出来事が私自身も含め、関わる全ての人の人生を導くチカラがあると実感しました。これからもプランナーとして、一組でも多くの幸せな未来へ繋げる結婚式をお手伝いしていきます。

GOOD WEDDING AWARD 2019 開催概要

主催	リクルート ブライダル総研(株式会社リクルートマーケティングパートナーズ)
後援	(BIA)公益社団法人日本ブライダル文化振興協会
協力	(ABC)全米ブライダルコンサルタント協会
応募資格	ウェディングプランナー (ブライダル業界において、実際に挙式・披露宴のプランニング経験のある方) ※雇用先、フリー等の所属は問わない。 ※参加形式は個人。
応募対象	過去1年以内(2018年4月1日～2019年6月6日)に自分が担当者として施行した結婚式のプランニング
審査方法	一次予選:書類審査にて代表8名を選出 最終審査会:プレゼンテーションにて、審査員による審査を経て各賞を決定
審査基準	(1)結婚式プランニングの内容 新郎新婦の想いや要望をどのように解釈・理解し、それを創造性と構成力をもっていかに実現したのかという点を主眼におき、以下の観点から審査。 <ul style="list-style-type: none">・ 新郎新婦の想い・要望やその背景の把握力・ プランニングの創造性・独創性・ 結婚式全体の構成力 (2)困難を乗り越える力とプランニングに向かう姿勢 様々な制約がある中で、プランナーとしてどのような想いを持ってどのように乗り越えたのか、という観点から審査。
賞	グランプリ(1名)、準グランプリ(1名)、クリエイティブ賞・ソウル賞(最大3名)
審査員 (敬称略・50音順)	石渡 雅浩(「The Professional Wedding」編集長)、落合 歩(リクルートブライダル総研 所長)、平山 彩子(「ゼクシィ」編集長)、Ayame(フリーウェディング&イベントプランナー)、佐々木 俊尚(作家・ジャーナリスト)
募集期間	2019年4月2日(火)～6月7日(金)24:00迄
最終審査会結果発表	2019年8月6日(火)

※ブライダル総研「GOOD WEDDING AWARD 2019」ページより引用、要約

https://souken.zexy.net/wedding/gwa2019_about.html

[本件に関する報道関係からのお問い合わせ先]

アイ・ケイ・ケイ株式会社
経営管理部 東嶋 哲大
Tel.050-3539-1122 ・ Fax.092-937-7031
info-ir@ikk-grp.jp
〒811-2245 福岡県糟屋郡志免町片峰 3-6-5

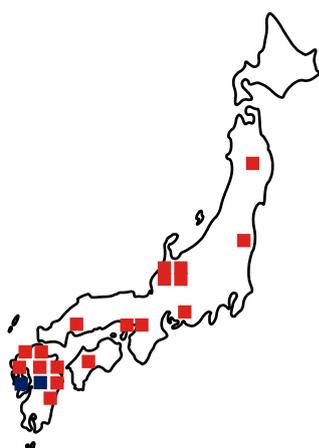
広報代理:株式会社ブレインズ・カンパニー
小藺 麻里
Tel.03-3568-3844 ・ Fax.03-3568-3838
ikk@pjbc.co.jp
〒107-6033 東京都港区赤坂 1-12-32
アーク森ビル 33F 私書箱 562 号

会社概要

[社名] アイ・ケイ・ケイ株式会社 (IKK Inc.) [証券コード] 2198 東証 1 部
[住所] 佐賀県伊万里市新天町 722-5 [設立] 1995 年 11 月 1 日
[資本金] 351 百万円 (2018 年 10 月 31 日現在) [代表者] 代表取締役社長 金子和斗志
[売上高] 2018 年 10 月期連結売上高 20,009 百万円 [ホームページ] <http://www.ikk-grp.jp/>
[事業内容]
挙式・披露宴に関する企画・運営等のサービスの提供、葬儀に関する企画・運営等のサービスの提供
有料老人ホームの運営、介護サービス等の提供
[経営方針]
IKK グループは、「お客さまの幸せと感動のために」という経営理念のもと、お客さまの幸せと感動を通して
社会に貢献することを経営の基本方針とし、「感動創造カンパニー」を目指しております。
[事業所] ゲストハウス型婚礼施設 18 か所、グループ会社 3 社

九州エリア

[福岡] ララシヤンス博多の森
<http://www.ikk-wed.jp/hakatanomori/>
[佐賀] 伊万里迎賓館・ララシヤンス迎賓館
<http://www.ikk-wed.jp/geihinkan/>
[佐賀] ララシヤンスベルアミー
<http://www.ikk-wed.jp/belami/>
[大分] ララシヤンス迎賓館
<http://www.ikk-wed.jp/oita/>
[長崎] ハーバーテラス SASEBO 迎賓館
<http://www.ikk-wed.jp/sasebo/>
[宮崎] ララシヤンス迎賓館
<http://www.ikk-wed.jp/miyazaki/>
[宮崎] プレジール迎賓館
<http://www.ikk-wed.jp/ps/>



東北エリア

[岩手] ララシヤンスベルアミー
<http://www.ikk-wed.jp/morioka/>
[福島] ララシヤンスいわき
<http://www.ikk-wed.jp/iwaki/>

北陸エリア

[富山] キャナルサイドララシヤンス
<http://www.ikk-wed.jp/toyama/>
[富山] キュイジーヌ フランセーズ ラ・シヤンス
<http://ikk-wed.jp/lachance/>
[石川] ララシヤンス太陽の丘
<http://www.ikk-wed.jp/taiyonooka/>
[福井] ララシヤンスベルアミー
<http://www.ikk-wed.jp/fukui/>

東海エリア

[愛知] ララシヤンス OKAZAKI 迎賓館
<http://ikk-wed.jp/okazaki/>

関西エリア

[大阪] キャッスルガーデン OSAKA
<http://ikk-wed.jp/osaka/>
[神戸] ララシヤンス KOBE
<http://ikk-wed.jp/kobe/>

グループ会社

アイ・セレモニー株式会社
<http://www.4400.jp/>

アイケア株式会社
<http://icare-grp.jp/>

PT INTERNATIONAL KANSHA KANDOU INDONESIA
<http://ikkwedding.co.id/>

中国・四国エリア

[広島] ララシヤンス HIROSHIMA 迎賓館
<http://www.ikk-wed.jp/hiroshima/>

[高知] ララシヤンス迎賓館
<http://www.ikk-wed.jp/kouchi/>